資料１

平成３０年度健康危機管理事業報告

１　健康危機管理連絡会議の開催

・構成メンバー：庁外８機関、庁内23課、計31関係機関

	日時・場所	議題	出席者
第１回	H30.5.29（火） 14：00～15：00 ウェルパルくまもと １Ｆ会議室	・平成30年度健康危機管理体制 ・平成29年度健康危機管理事業報告 ・平成30年度健康危機管理事業計画 ・平成29年度熊本市衛生関係各課における健康危機管理取組み状況 ・事例報告 ◆カンピロバクター食中毒について【食品保健課】 ◆麻しん(はしか)について【感染症対策課】 ・質疑・意見交換	委員29名 (代理出席を含む)

２　健康危機管理幹事会等の開催

・基本構成機関：庁内　計11課

・定期的な情報交換と突発的な健康危機管理事例の対応策を協議（案件に応じて参加課は変動）

	日時・場所	議題	出席者
第１回	H30.4.27（金） 14：00～15：00 健康危機管理室	・熊本市健康危機管理要綱について ・平成30年度健康危機管理体制 ・平成29年度健康危機管理事業報告 ・平成30年度健康危機管理事業計画 ・平成30年度熊本市健康危機管理連絡会議の議題について ・その他 緊急連絡体制について	11課15名
第２回	H30.10.23（火） 10：00～11：00 健康危機管理室	・「健康危機管理訓練（鳥インフルエンザ発生時の健康調査業務）」について	４課７名
第３回	H31.1.15（火） 11：00～12：00 健康危機管理室	・新型インフルエンザ等の対応について	４課７名

３　健康危機管理訓練

名　　称：平成31年度熊本市健康危機管理訓練

日　　時：平成31年2月18日（月）10：00～12：00

場　　所：ウェルパルくまもと4階　健康危機管理室

内　　容：・熊本市健康危機管理体制について

・新型インフルエンザ等対策について

・エボラ出血熱患者対応（健康危機管理）について　（防護服着脱訓練）

・意見交換

※新型インフルエンザやエボラ出血熱等の感染症発生に備え、発生時に迅速な対応を行うために、新型インフルエンザ等対策における市や保健所等の役割について理解し、エボラ出血熱患者等が発生した場合の患者搬送手順や役割分担及び防護服着脱手順を確認する。

参加機関：熊本市保健所（感染症対策課、医療政策課、生活衛生課、食品保健課）、
各区保健子ども課、労務厚生課　計　23名

名　　称：平成30年度九州山口原因不明被害時の情報伝達訓練

日　　時：平成31年3月11日（月）13：00　～　3月12日（火）午前

場　　所：ウェルパルくまもと4階

内　　容：原因不明の健康被害による自治体間の情報伝達訓練

国際スポーツイベント参加者に、嘔吐・腹痛、めまい、歩行障害、呼吸障害を訴える患者が発生。患者便からボツリヌス毒素検出。状況からテロの可能性あり。

※最終的にはテロの可能性が極めて高く、警察を中心とした対応に移行。

参加機関：医療政策課、感染症対策課、食品保健課、生活衛生課

４　研修会の開催

◎保健所新任者向け健康危機管理研修会

日　　時：平成30年6月22日（金）13：30～15：30

場　　所：ウェルパルくまもと健康危機管理室

参 加 者：9名

◎熊本市健康危機管理研修会

日　　時：平成30年10月30日（月）14：00～15：15

場　　所：ウェルパルくまもと1階会議室

内　　容：鳥インフルエンザ発生時の健康管理部門の対応について

（1）鳥インフルエンザ発生時の防疫対策について

（2）鳥インフルエンザ防疫作業の後方支援について

参 加 者：29名